

海軍公報

第二千十六號

○辭令

○昭和八年十一月一日

紀英夫	中馬正雄	吉村憲一	山岡三郎	西木信孝	白根一治	外川進	清水正人	新開哲郎	文大芳雄	辻野利夫	藤本實男	大西正作	富永包男
-----	------	------	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------

(各通)

和田實	三堂教夫	田村正夫	上杉春三	西藤勇	中井忠夫	山根岩治郎	上田良平	野津清	寺都宮豐	三宅元雄	内田和夫	永石幸吉	脇野新之助	柳田常道	生駒茂	黒木滿二
-----	------	------	------	-----	------	-------	------	-----	------	------	------	------	-------	------	-----	------

昭和八年十一月一日(水)
海軍大臣官房

海軍公報 第二千十六號

昭和八年十一月一日

一〇八九

№ 0487

北園邦人	緒方哲	東純義	川崎義男	青木五郎	山崎靜夫	山口貞夫	村山重壽	濱手十郎	北村仁	廣瀬與一	笠間久信	松本戶余司	山地等	林中榮太郎	田中義政	竹中義政	藤谷太助	松永憲三	小林眞喜輔	作間良雄
------	-----	-----	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	-------	-----	-------	------	------	------	------	-------	------

任海軍豫備一等兵曹

(各通)

任海軍豫備三等航空兵曹

武田英	安部貢	小島秀雄	熊平敏彦	花田義夫	大野三秋	花房義光	河合兼松	大河千十郎	大林五郎	中村	木下利正	中川伊澤	岩崎哲三	芝谷一雄	小阪禪令	渡部禪進	元島喜讀	遠山淡	林山三
-----	-----	------	------	------	------	------	------	-------	------	----	------	------	------	------	------	------	------	-----	-----

(各通)

西川寅一	太田芳春	瀧谷正雄	研山彦	沖野清茂	松尾英男	宮地昌治	大坪静海	奥本徳夫	大坪菊次	藤解逸雄	山口達夫	伊東治作	福井久米次	鍋倉智	濱谷文輔	杉惠時頼	久保三四郎	石山利喜夫	宇美金次郎	谷本潤二郎
------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-----	------	------	-------	-------	-------	-------

任海軍豫備一等機關兵曹

任海軍技手

給月俸七拾圓

勳八等

(各通)

任海軍技手

給七級俸

海軍技手

淺田八藏	上野直人	菊谷一郎	平田平三	原田石松	松浦豊	木下梅雄	野中治郎	布上久雄	清水實	伊藤邦生	増田志郎	山崎武雄	稻葉勝雄	深江金八	亀井周三	稻葉勝雄	海軍技手	稻葉勝雄
------	------	------	------	------	-----	------	------	------	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------

0489

海軍艦政本部勤務兼造兵監督助手吳海軍工廠勤務ヲ命ス

佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス 同 深江 金八

横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス 同 亀井 周三

海軍兵學校ニ於ケル教授ヲ囑託ス 小林 清八郎

但シ報酬月額百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

海軍經理學校ニ於ケル建築學教授囑託 中川 鐵彌

自今報酬月額參拾圓ヲ贈與ス(以上二名海軍省)

○ 雜 款

○正誤

五月一日令達欄官房第一九二三號中第一種軍裝着用期間ノ部陸戰隊用編上靴「一組」ハ「二組」ノ誤

0490

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月一日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、白鷹、口金剛、五十鈴、

赤城、口鳥海、高雄、摩耶

電、雷、響、口狹霧、漣、曉、口沖風、峯風、

矢風、澤風、口湖、曙、朧、口神風、野風、

波風、沼風、口松風、春風、旗風、朝風、

口秋風、帆風、太刀風、羽風

富士▲、尻矢、膠州、大和、青島、鳴戸、

神威、鶴見

【長浦】

嚴島

横、口汐風、島風、灘風、夕風、口天霧、

朝霧、夕霧

呂二〇、呂二一、呂二二、口呂五九、

呂五七、呂五八、口呂五五、呂五四、

呂五六、口伊一、伊二、口伊四、伊三、

口伊二三、伊二四

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【大湊】

大泊

長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

淀、長鯨、天龍、扶桑、古鷹、那智、

【佐世保】

(千鳥)、(友鶴)
足柄、羽黒、川内、霧島、長良、龍川、

【舞鶴】

吾妻▲、多摩

【長濱】

磐手、淺間

【徳山】

洲崎

【大阪】

(真鶴)

【石廊】

攝津、朝日、室戸、隠戸、間宮

<p>【九江】 勢多</p> <p>【南】 對馬、鳥羽</p> <p>【上海】 宇治</p> <p>【青島】 野島</p> <p>【秦皇島】 芙蓉</p> <p>【旅順】 能登呂</p> <p>【馬公】 吳竹、若竹、早苗</p> <p>【鎮海】 蓬、蓮、蓼</p> <p>【旅順】 劉壹</p>	<p>常磐、八重山、名取、夕張、迅鯨、加賀、青葉、衣笠、由良</p> <p>梨、竹、樞、夕風、朝風、追風、疾風、日子日、初春、栗、柿、梅、楡</p> <p>水無月、皐月、文月、長月、夕月、望月、三月月、菊月、卯月、陸月、如月、彌生</p> <p>呂三三、呂二四、呂二五、呂二九、呂三〇、呂三二、呂六八、呂六四、呂六三、呂六一、呂六〇、呂六二、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六二、伊六一、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七</p> <p>敷島、知床、早瀬</p>	<p>【漢口】 安宅、比良、隅田、熱海</p> <p>【長沙】 伏見</p> <p>【沙市】 保津</p> <p>【宜昌】 二見</p> <p>【廣東】 嵯峨</p> <p>【航海中】</p> <p>襟裳 (十月二十八日高雄發—佐世保へ)</p> <p>平戸 (十月三十一日旅順發—青島へ)</p> <p>愛宕 (十月三十一日危ヶ首發—横須賀へ)</p> <p>浦風 (一日九江發—漢口へ)</p>
---	--	---

(部内限二頁)

0492

海軍公報 第二千十七號

昭和八年十一月二日(木)
海軍大臣官房

○雜款

○旗艦變更
第二潜水戰隊司令官ハ昨日旗艦ヲ球磨ヨリ由良ニ變更セリ

○事務所設置
軍艦大鯨艦裝具事務所ヲ横須賀海軍工廠内ニ設置シ去月二十八日ヨリ事務ヲ開始セリ

海軍少佐正六位勳五等楯石鎮雄去月三十一日佐世保軍港上空ニ於テ飛行訓練中殉職、明後四日午前十時佐世保海軍航空隊ニテ佛式ニ依リ海軍葬儀執行

海軍公報 第二千十七號 昭和八年十一月二日

一〇九五

0493

○艦船所在

▲印ハハホ
指定ヲ要セズ

○十一月二日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、白鷹、口金剛、五十鈴、赤城、口鳥海、高雄、摩耶

▽電、雷、響、▽狹霧、漣、曉、▽沖風、峯風、矢風、澤風、▽神風、野風、波風、沼風、▽松風、春風、旗風、朝風、▽秋風、帆風、太刀風、羽風

富士▲、尻矢、膠州、大和、青島、鳴戸、神威

【長浦】

巖島、横、▽汐風、島風、灘風、夕風、▽天霧、朝霧、夕霧、▽潮、曙、朧

呂二〇、呂二一、呂二二、▽呂五九、呂五七、呂五八、▽呂五五、呂五四、呂五六、▽伊一、伊二、▽伊四、伊三、▽伊二三、伊二四、▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【館山】

大泊、長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

【大湊】

淀、長鯨、天龍、扶桑、古鷹、那智、

【佐世保】

足柄、羽黒、川内、霧島、長良、龍田、常磐、八重山、名取、▽夕張、▽迅鯨、加賀▲、▽青葉、衣笠、▽山良

【大坂】

(真鶴) 吾妻▲、多摩、▽葵、夕顔、菊

呂三一、佐多

【舞鶴】

(千鳥) (友鶴) 石廊、攝津、朝日、室戸、隠戸、間宮、掃一四

梨、竹、樞、
 区夕風、朝風、追風、疾風、
 区子日、初春、
 区栗、
 柿、
 梅、
 榆、
 区水無月、
 区臯月、
 区文月、
 区長月、
 区夕月、
 区望月、
 区三日月、
 区菊月、
 区卯月、
 区睦月、
 区如月、
 区彌生、
 区呂三三、
 区呂二四、
 区呂二五、
 区呂二九、
 区呂三〇、
 区呂三二、
 区呂六八、
 区呂六四、
 区呂六三、
 区呂六一、
 区呂六〇、
 区呂六二、
 区伊六〇、
 区伊五九、
 区伊六三、
 区伊六二、
 区伊六一、
 区伊六四、
 区伊六五、
 区伊六六、
 伊六七、
 敷島、
 早鞆、
 襟裳、
 区吳竹、
 若竹、
 早苗、
 区蓬、
 蓮、
 蓼、
 区芙蓉、
 刈萱、
 能登呂、
 平戸、
 野島、
 区出雲、
 宇治、
 区葦、
 葦、
 菱、
 区櫻、
 柳、
 桃、
 楡、
 区對馬、
 鳥羽、
 区勢多、
 区比良、
 区隅田、
 区熱海、
 区伏見、
 区保津、
 区長沙、
 区沙市、

【宜昌】 二見、
 【廣東】 嵯峨、
 【航海中】
 愛宕 (十月三十一日危ヶ首發—橫須賀へ)
 球磨 (一日吳發—馬公へ)
 浦風 (一日九江發—漢口へ)
 朝顔 (一日青島發—芝罘へ)
 鶴見 (一日橫須賀發—名古屋へ)
 磐手、淺間 (二日長濱發—別府へ)
 知床 (二日佐世保發—上海へ)
 洲崎 (二日徳山發—橫須賀へ)

(部内限ナシ)

0495

海軍公報 第二千十八號

海軍大臣官房

昭和八年十一月四日(主)

○通牒

海人第八五號

昭和八年十一月四日

海軍條例
刑登載

海軍省人事局長
海軍省經理局長

關係所轄長殿

航空術練習生入隊手續ニ關スル件申進

自今航空術練習生ノ入隊手續ニ關シテハ左記ニ依リ取
計フコトニ定メラレ候

記

- 一、航空術練習生ヲ命ズル場合ハ第二次検査ニ合格セ
ル者ヲ採用豫定者トシテ航空隊ニ派遣シ第三次以
後各種ノ検査ニ合格シ採用確定シタル時之ニ練習
生ヲ命ジ同時ニ退艦(團)(隊)ノ手續ヲ採ルコト
- 二、第三次以後各種ノ検査ニ合格セザ者ハ之ヲ現所轄
ニ歸還セシムルコト

- 三、前二號ニ該當スル者ニ支給スル旅費ハ總テ出張旅
費(特定旅費)支辨トス但シ目的地滞在中ハ航空
隊内ニ起臥セシメ糧食ヲ支給シ旅費ヲ支給セザル
コト
- 四、本旅費ハ請求ヲ俟テ別途配付セラルルコト
履歷ニハ練習生採用確定セル者ニ對シテ練習生ヲ
命ジ退艦(團)(隊)セシムル旨記註スルコトトシ其
ノ他ノ事項ハ記註セザルモノトス

○辭令

海軍少佐 酒井 慶三
海軍軍事普及部委員ヲ命ス(時時海軍省)
南洋應技手 川崎 英男
「パラオ」ニ於ケル地磁氣觀測事務ヲ囑託ス
但シ報酬年額百圓ヲ給ス(時時水路部)

海軍公報 第二千十八號 昭和八年十一月四日

一〇九九

0496

○艦船所在

▲印ハハホノ
指定ヲ要セズ

○十一月四日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、白鷹、口金剛、五十鈴、赤城、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕

▽電、雷、響、▽狹霧、漣、曉、▽沖風、峯風、矢風、澤風、▽神風、野風、波風、沼風、▽松風、春風、旗風、朝風、▽秋風、帆風、太刀風、羽風

▽伊一、伊二、伊三

【長浦】

富士▲、尻矢、膠州、大和、鳴戸、神威、嚴島、旗、▽沙風、島風、灘風、夕風、▽天霧、朝霧、夕霧、▽潮、曙、龍

▽呂二〇、▽呂二一、▽呂二二、▽呂五九、▽呂五七、▽呂五八、▽呂五五、▽呂五四、▽呂五六、▽伊四、▽伊二三、▽伊二四、▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【館山】

椿

【二見】

鶴見

【大湊】

大泊

【吳】

長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、淀、長鯨、天龍、扶桑、古鷹、那智

妙高、伊勢、龍驤、韓崎、勝力、鬼怒、日向、▽阿武隈、加古、▽神通

▽江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▽綾波、浦波、敷波、▽磯波、吹雪、薄雲、▽藤、葛、萩、薄、▽深雪、白雪、初雪、▽白雲、叢雲、東雲

▽呂一七、▽呂一八、▽呂一九、▽呂五一、▽呂五三、▽呂六五、▽呂六六、▽呂六七、▽呂二六、▽呂二七、▽呂二八、▽伊五、▽伊五二、▽伊五一、▽伊二三、▽伊二一、▽伊五四、▽伊五三、▽伊五五、▽伊五八、▽伊五六、▽伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四、石廊、攝津、朝日、隱戸、襟裳、間宮、伊六八

【大阪】

(真鶴)

【別府】

▽磐手、淺間

【舞鶴】

▽吾妻▲、多摩

【佐世保】

▽葵、夕顔、菊

【千鳥】、(友鶴)

足柄、羽黑、川内、霧島、長良、龍田、常磐、八重山、名取、▽夕張、▽迅鯨、加賀▲、▽青葉、衣笠、▽由良▲

梨、竹、樵、区夕風、朝風、追風、疾風、
 区子日、初春、区栗、柿、梅、榆、
 区水無月、臯月、文月、長月、区夕月、望月、
 三日月、菊月、区卯月、睦月、如月、彌生、
 呂二三、呂二四、呂二五、区呂二九、
 呂三〇、呂三一、区呂六八、呂六四、
 呂六三、区呂六一、呂六〇、呂六二、
 区伊六〇、伊五九、伊六三、区伊六二、
 伊六一、伊六四、区伊六五、伊六六、
 伊六七
 敷島、早靱、野島
 【馬】公区吳竹、若竹、早苗
 【鎮】海区蓬、蓮、蓼
 【芝】区芙蓉、刈葦、朝顔
 【青】島区平戸
 【上】海区出雲、宇治
 区葦、葦、菱、区檜、柳、桃、楡
 【南】京区鳥羽
 【燕】湖区堅田
 【九】江区勢多
 【漢】口区安宅、對馬、比良、岡田、熱海
 浦風
 【長】沙区伏見
 【沙】市区保津
 【宜】昌区二見

【廣東】 嵯峨

【航海中】

球磨 (一日吳發—馬公へ)
 知床 (二日佐世保發—上海へ)
 洲崎 (二日徳山發—横須賀へ)
 佐多 (二日舞鶴發—徳山へ)
 青島 (三日横須賀發—大湊へ)
 室戸 (四日吳發—横須賀へ)
 能登呂 (四日旅順發—青島へ)

(部内限一頁)

0498

海軍公報 第二千十九號

昭和八年十一月六日(月)
海軍大臣官房

○辭令

柴崎 豊
海軍機關學校ニ於ケル物理學教授助手ヲ囑託ス
但シ報酬月額五拾圓ヲ給シ部内限判任官ヲ以テ待
遇セラル(計ハ海軍機關學校)

○雜款

○驅逐艦進水
浦賀船渠株式會社ニ於テ建造ノ驅逐艦初霜一昨四日午
後四時進水セリ

○事務所移轉
第二十九潜水隊事務所ヲ本月十五日ヨリ軍艦迅鯨内ニ
移轉ス

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月六日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、口金剛、五十鈴、赤城、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕

▽電、雷、響、▽狹霧、漣、曉、▽沖風、峯風、矢風、澤風、▽神風、野風、波風、沼風、▽松風、春風、旗風、朝風、▽秋風、帆風、太刀風、羽風

▽伊一、伊二、伊三

富士、尻矢、膠州、大和、洲崎、鳴戸、神威

【長浦】

嚴島、横、▽沙風、島風、灘風、夕風、▽天霧、朝霧、夕霧、▽潮、曙、朧

▽呂二〇、▽呂二一、▽呂二二、▽呂五九、▽呂五七、▽呂五八、▽呂五五、▽呂五四、▽呂五六、▽伊四、▽伊二三、伊二四、▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】(初霜)

【館山】

【大湊】

大泊、長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

淀、長鯨、天龍、扶桑、古鷹、那智、妙高、伊勢、龍驤、韓崎、勝力、鬼怒、

▽日向、▽阿武隈、加古、▽神通、江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

▽綾波、浦波、敷波、▽磯波、吹雪、薄雲、▽藤、葛、萩、薄、▽深雪、白雪、初雪、▽白雲、叢雲、東雲

▽呂一七、▽呂一八、▽呂一九、▽呂五一、▽呂五三、▽呂六五、▽呂六六、▽呂六七、▽呂二六、▽呂二七、▽呂二八、▽伊五、▽伊五二、▽伊五一、▽伊二二、▽伊二一、▽伊五四、▽伊五三、▽伊五五、▽伊五八、▽伊五六、▽伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四、石廊、攝津、朝日、襟裳、間宮 (伊六八)

【大阪】(真鶴)

▽磐手、淺間

【廣島灣】

▽吾妻、多摩

【德山】

▽葵、夕顔、菊

▽呂三一 (千鳥)、(女鶴)

【佐世保】足柄、羽黒、川内、霧島、長良、龍田、

0500

常磐、八重山、名取、夕張、迅鯨、
 加賀、青葉、衣笠、由良、
 梨、竹、樺、夕風、朝風、追風、疾風、
 子日、初春、栗、柿、梅、楡、
 水無月、皐月、文月、長月、夕月、望月、
 三月、菊月、卯月、睦月、如月、彌生、
 呂三三、呂二四、呂二五、呂二九、
 呂三〇、呂三二、呂六八、呂六四、
 呂六三、呂六一、呂六〇、呂六二、
 伊六〇、伊五九、伊六三、伊六二、
 伊六一、伊六四、伊六五、伊六六、
 伊六七
 敷島、早鞆

【馬公】球磨
 【高雄】吳竹、若竹、早苗
 【鎮海】蓬、蓮、蓼
 【芝罘】芙蓉、刈萱、朝顏
 【青島】平戶、能登呂

【上海】出雲、宇治
 蘆、葦、菱、檉、柳、桃、檜
 知床

【南京】鳥羽
 【燕湖】堅田
 【九江】勢多

【漢口】對馬、比良、隅田、熱海
 浦風
 【長沙】伏見
 【沙市】保津
 【宜昌】二見
 【香港】蟻峨

【航海中】
 青島 (三日横須賀發—大湊)
 安宅 (四日漢口發—南京)
 室戶 (四日吳發—横須賀)
 隱戶 (五日吳發—佐世保)
 鶴見 (五日二見發—佐世保)
 白鷹 (六日横須賀發—吳)
 野島 (六日佐世保發—馬公)

(部内限一頁)

0501

海軍公報 第二千二十號

昭和八年十一月七日(火)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和八年十一月七日

任海軍書記

服部 豊

給八級俸

任海軍技手 陸軍歩兵少尉正八位

三宅 穰

給六級俸

(各通)

陸軍工兵軍曹

野坂 吉平
松田 重雄
谷口 則男
植田 繁喜

任海軍技手

給七級俸

水路部附ヲ命ス

海軍書記 服部 豊

海軍艦政本部勤務ヲ命ス

海軍技手 三宅 穰

(各通)

吳海軍工廠附ヲ命ス

同 野坂 吉平

横須賀海軍工廠勤務ヲ命ス

同 谷口 則男

吳海軍工廠勤務ヲ命ス(以上陸海軍省)

同 松田 重雄

海軍機關特務少尉 鈴木 豊太郎

第一課勤務ヲ命ス(陸海軍省軍需局)

同 植田 繁喜

海軍技手 加柴 滿雄

第三部勤務ヲ命ス(海軍艦政本部)

海軍技手 長井 安次

第五部勤務ヲ命ス(同)

海軍大尉 久野 修三

第一部勤務ヲ命ス

海軍機關少佐 森 武夫

第一部勤務ヲ命ス

海軍技手 稻葉 勝雄

主トシテ吳海軍工廠ニ於テ服務シ傍ラ在廣島首席監

第一課勤務ヲ命ス

主トシテ吳海軍工廠ニ於テ服務シ傍ラ在廣島首席監

海軍公報 第二千二十號 昭和八年十一月七日

一一〇七

0502

督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上十名同)

(各通) 海軍機關中佐 松井 龍
海軍機關少佐 宮川 義平

技術部勤務ヲ命ス

海軍書記 山崎 久太郎

總務部第一課兼第二課附ヲ命ス(以上計四名海軍航空本部)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更
第三驅逐隊司令ハ本月四日司令驅逐艦ヲ一時汐風ヨリ
島風ニ變更セリ

退役海軍少將從四位勳二等功四級高木七太郎本月
四日卒去、本七日午後二時京都黒谷本堂ニ於テ佛
式ニ依リ葬儀執行

豫備役海軍少將從四位勳三等功五級本宿直次郎昨
六日卒去、明八日午後一時ヨリ同二時迄東京市世
田谷區上馬町一ノ五六一自宅(玉川電車中里停留
場下車南西二町)ニ於テ神式ニ依リ告別式執行

退役海軍軍醫大佐正五位勳三等淺井勝之助本月一
日大阪府富田林町毛入谷自宅ニ於テ卒去

0503

○艦船所在 印ハハホ
指定ヲ要セズ

○十一月七日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、口金剛、五十鈴、

赤城、口島海、高雄、摩耶、愛宕

電、雷、響、口狹霧、漣、曉、口沖風、峯風、

矢風、澤風、口神風、野風、波風、沼風、

口松風、春風、旗風、朝風、口秋風、帆風、

太刀風、羽風

口伊一、伊二、伊三

富士▲、尻矢、膠州、大和、洲崎、鳴戸、

神威、室戸

【長浦】

巖島

旗、口汐風、島風、灘風、夕風、口天霧、

朝霧、夕霧、口潮、曙、朧

呂二〇、呂二一、呂二二、口呂五九、

呂五七、呂五八、口呂五五、呂五四、

呂五六、口伊四、口伊二三、伊二四

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

浦賀 (初霜)

館山 椿

大湊 大泊、青島

吳 長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

淀、長鯨、天龍、扶桑、古鷹、那智、妙高、伊勢、龍驤、韓崎、勝利、鬼怒、日向、阿武隈、加古、神通

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

綾波、浦波、敷波、口磯波、吹雪、薄雲、

口磯、葛、萩、薄、口深雪、白雪、初雪、

口白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、口呂六五、呂六六、呂六七、

呂二六、呂二七、呂二八、伊五、

伊五二、伊五一、口伊二三、伊二一、

伊五四、伊五三、伊五五、口伊五八、

伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃一〇、口掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、襟裳、間宮

(伊六八)

【大阪】(真鶴)

【宮島】磐手、淺間

舞鶴 吾妻▲、多摩

口葵、夕顔、菊

呂三一 (千鳥)、(友鶴)

【佐世保】足柄、羽黒、川内、霧島、長良、龍田、

常磐、八重山、名取、口夕張、口迅鯨、

加賀▲、口青葉、衣笠、口由良▲

梨、竹、榧、
 区夕風、朝風、追風、疾風、
 区子日、初春、区栗、柿、梅、榆、
 区水無月、
 区阜月、文月、長月、区夕月、望月、
 区三日月、
 区菊月、
 区卯月、睦月、如月、彌生、
 区三三、
 区二四、
 区二五、
 区二九、
 区三〇、
 区三二、
 区六八、
 区六四、
 区六三、
 区六一、
 区六〇、
 区六二、
 区六〇、
 区五九、
 区六三、
 区六二、
 区六一、
 区六四、
 区六五、
 区六六、
 伊六七
 敷島、早鞆

【馬公】 球磨
 【高雄】 区吳竹、若竹、早苗
 【鎮海】 区蓬、蓮、蓼
 【芝罘】 区芙蓉、刈萱、朝顏
 【青島】 平戸
 能登呂

【上海】 区出雲、宇治
 区葦、葦、菱、区檉、柳、桃、楡

【南京】 島羽
 【蕪湖】 堅田
 【九江】 勢多
 【大冶】 隅田
 【漢口】 對馬
 浦風

【長沙】 伏見
 【沙市】 保津
 【宜昌】 二見
 【香港】 嵯峨

【航海中】
 安宅 (四日漢口發—南京へ)
 隱戸 (五日吳發—佐世保へ)
 鶴見 (五日二見發—佐世保へ)
 白鷹 (六日横須賀發—吳へ)
 熱海 (六日漢口發—宜昌へ)
 比良 (六日漢口發—南京へ)
 野島 (六日佐世保發—馬公へ)
 知床 (六日上海發—佐世保へ)
 佐多 (六日徳山發—佐世保へ)
 掃九 (七日吳發—危川へ)

(附録二頁、部内限一頁)

0505

海軍公報 附錄

海軍大臣官房

昭和八年十一月七日(火)

本邦駐在外國海軍士官名簿 (昭和八年十一月二日調)

國別	職	官	勳	氏名	現官任命年月日	着任年月 (解任確定年月)	宿所 (電話)	家族
佛國	大使館附 武官	少佐		A. de la Noe	昭和四・一・四	昭和七・三 (九・八・五)	麹町三番町二七 事務所 赤坂新町一〇五九 (青山四〇五九)	夫人
伊國	大使館附 武官	中尉		R. Teissier du Cros	同 四・一〇・一	同 (九・七・四)	麻布新龍土町二二	
伊國	大使館附 武官	大佐	旭四	Diego Pardo	同 六・七・九	同 (九・一〇)	麻布廣尾町二 (高輪 六六〇七)	
中國	公使館附 武官	少將		揚宣誠	同 七・八・二〇	同 七・八	麻布狸穴一蘇國大使館 (赤坂 一三八)	夫人
蘇國	大使館附 武官	大當官		A. Kovaloff		同 (一〇・一〇)	麻布狸穴一蘇國大使館 (赤坂 一三八)	夫人
蘇國	大使館附 武官	大佐		J. G. P. Vivian	昭和五・六・三〇	同 (一一・八・三)	赤坂臺町一五 (青山 五七七六)	夫人
英國	輔佐官	機關中佐		G. C. Ross	同 七・三・三	同 (一一・八・六)	赤坂臺町二二	夫人
英國	駐在	大尉		C. H. Holmes	同 七・三・一	同 (一一・八・七)	芝公園四號地一一	
英國	同	機關大尉		P. L. Nicol	同 五・六・三〇	同 (一〇・七・四)	橫濱市中區閻門町二ノ三	

海軍公報 附錄

0506

米		國	
大使館附	武佐	同	同
大佐	F. E. Rogers	同	同
輔佐官	H. H. Smith-Hutton	同	同
大尉	D. J. McCallum	同	同
中尉	R. Mason	同	同
同	A. D. Kramer	同	同
同	S. A. Carlson	同	同
同	H. de B. Claiborne	同	同
同	R. Fulinwider	同	同
同	M. M. Riker	同	同
同	K. H. Cornell	同	同
海兵中尉		同	同

備考 本表ハ武官就任ノ順序ニ依ル

* 八十二月二十二日歸國ノ豫定

0507

海軍公報

第二千三十一號

昭和八年十一月八日(水)

海軍大臣官房

0508

○通牒

昭和八年十一月八日

軍令部 副官

各應御中

昭和八年特別大演習寫真帖ニ關スル件

照會

昭和八年特別大演習寫真帖實費配付ノ豫定ニ有之候條
希望ノ向ハ各應毎ニ取纏メ來十二月十日迄ニ海軍軍事
普及部宛御通知ヲ得度
追テ實費ハ金四圓三十錢内外完成ハ昭和九年一月中
ノ見込

○辭令

亀井藤太郎

海軍軍醫學校ニ於ケル獨逸語學教授囑託ヲ解ク(十一月)

海軍省)

東京外國語學校教授 小笠原 稔

海軍軍醫學校ニ於ケル獨逸語學教授ヲ囑託シ報酬月
額六拾圓ヲ贈與ス(十一月同)

○雜款

○電話架設

海軍省軍務局第二課長海軍大佐大島乾四郎宅(世田谷
區玉川與澤町三ノ九二二)

田園調布 一〇六七番

○出發

英國 海軍機關少佐 落合 精一 十一月 神戶發 諏訪丸

海軍公報 第二千三十一號 昭和八年十一月八日

一一一一

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月八日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、口金剛、五十鈴、

赤城、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕

電、雷、響、狭霧、漣、曉、沖風、峯風、

矢風、澤風、神風、野風、波風、沼風、

松風、春風、旗風、朝風、秋風、帆風、

太刀風、羽風

伊一、伊二、伊三

富士、尻矢、膠州、大和、洲崎、鳴戸、

神威、室戸

【長浦】

巖島、

横、口島風、汐風、灘風、夕風、天霧、

朝霧、夕霧、口潮、曙、朧

呂二〇、呂二一、呂二二、呂五九、

呂五七、呂五八、呂五五、呂五四、

呂五六、伊四、伊二三、伊二四、

伊五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】

大泊、青島

【大湊】

長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

0509

淀、長鯨、天龍、扶桑、古鷹、那智、妙高、伊勢、龍驤、韓崎、勝力、日向、阿武隈、加古、神通

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

綾波、浦波、敷波、磯波、吹雪、薄雲、

深雪、白雪、初雪、白雪、叢雲、東雲、

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、呂六五、呂六六、呂二六、

呂二七、呂二八、伊二三、伊二一、

伊五四、伊五三、伊五五、伊五八、

伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃一〇、掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、襟裳、間宮

(伊六八)

【大阪】

(真鶴)

【宮島】

磐手、淺間

【安下庄】

鬼怒

【龜川】

藤、葛、萩、薄

【舞鶴】

呂六七、伊五、伊五二、伊五一、

【佐世保】

足柄、羽黑、川内、霧島、長良、龍田、

海軍公報 第二千二十一號 昭和八年十一月八日

一一一三

常磐、八重山、名取、夕張、迅鯨、加賀、青葉、衣笠、由良、梨、竹、樵、夕風、朝風、追風、疾風、子日、初春、栗、柿、梅、榆、水無月、皐月、文月、長月、夕月、望月、三月月、菊月、卯月、睦月、如月、彌生、呂三三、呂三四、呂三五、呂二九、呂三〇、呂三二、呂六八、呂六四、呂六三、呂六一、呂六〇、呂六二、伊六〇、伊五九、伊六三、伊六二、伊六一、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、敷島、早瀬、佐多、隱戸

【馬公】 球磨
 【高雄】 吳竹、若竹、早苗
 【鎮海】 蓬、蓮、蓼
 【威海衛】 芙蓉、刈萱、朝顔
 【青島】 平戸、能登呂
 【上海】 出雲、宇治、葦、葦、菱、櫻、柳、桃、檜
 【南京】 安宅、鳥羽
 【燕湖】 堅田
 【九江】 勢多
 【大冶】 隅田

【漢口】 對馬、浦風
 【長沙】 伏見
 【沙市】 保津
 【宜昌】 二見
 【澳門】 嵯峨
 【航海中】
 鶴見 (五日二見發 | 佐世保)
 自懸 (六日横須賀發 | 吳)
 熱海 (六日漢口發 | 宜昌)
 比良 (六日漢口發 | 南京)
 野島 (六日佐世保發 | 馬公)
 知床 (六日上海發 | 佐世保)

(部内限ナシ)

0510

海軍公報

第二千二十二號

昭和八年十一月九日(木)
海軍大臣官房

○辭令

海軍機關特務少尉 鈴木豊太郎
第三部附ヲ命ス(ニハ海軍艦政本部)
海軍書記 服部 豊
會計課勤務ヲ命ス(ニハ水路部)

○雜款

○特務艦標裳行動豫定
地名 着 發
吳 山 十一月十六日
德 須 賀 十一月十七日
横 須 賀 十一月十八日
吳 須 賀 十一月二十三日
二十六日

○佛國軍艦來航豫定
アルゴル
地名 着 發

門司 十一月十五日 十一月十七日
別府 十一月十七日 十二月二日
宮島 十一月二十二日 十二月五日
高松 十一月二十五日 十二月十日
神戶 十一月三十日 十二月十五日
ブリモト
基隆 十二月二十八日

○郵便物發送先
特務艦標裳宛
十一月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
同 十七日迄ニ 同 德 山
同 二十二日迄ニ 同 横 須 賀
其ノ後ハ 吳

○電話架設
海軍經理學校長海軍主計少將池邊安雄宅(世田谷區玉川奥澤町一ノ四八四)
田園調布 一〇六六番
○出發

海軍公報 第二千二十二號

昭和八年十一月九日

一一一五

0511

獨國	海軍少佐 木本 伍六	五月六日午後六時 同 去日 東京發 神戶發	諏訪丸
出張	海軍造機大尉 喜安 貞雄	五月六日 午後三時 神戶發	

○在外武官宿所變更
米國駐在 海軍大尉 石渡貞良
Lieutenant S. Ishiyama, I. J. N.,
548 S 48th Street,
Philadelphia, Penna.,
U. S. A.

○事務所移轉
第二十六潜水隊事務所ヲ本月十九日軍艦韓崎内ニ移轉
ス

豫備役海軍大佐正五位勳三等小倉萬次郎本月六日
卒去、昨八日午後一時名古屋市中區門前町五丁目
善篤寺ニ於テ佛式ニ依リ葬儀執行

退役海軍軍醫中將從四位勳三等功四級河村豊洲昨
八日卒去、明日午後二時ヨリ同三時三十分迄東
京市澁谷區綠岡町八自宅（市電青山南町六丁目下
車）ニ於テ神式ニ依リ告別式執行

0512

○艦船所在

▲印ハハホケ
指定ヲ要セズ

○十一月九日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、口金剛、五十鈴、赤城、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕

▽電、雷、響、▽狭霧、漣、曉、▽沖風、峯風、矢風、澤風、▽神風、野風、波風、沼風、▽松風、春風、旗風、朝風、▽秋風、帆風、太刀風、羽風

▽伊一、伊二、伊三

富士▲、尻矢、膠州、大和、洲埼、鳴戸、神威

【長浦】

嚴島

横、▽島風、沙風、灘風、夕風、▽天霧、朝霧、夕霧、▽潮、曙、朧

▽呂二〇、▽呂二一、▽呂二二、▽呂五九、▽呂五七、▽呂五八、▽呂五五、▽呂五四、▽呂五六、▽伊四、▽伊二三、伊二四、▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】(初霜)

【館山】

【大湊】

長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、吳

淀、長鯨、白鷲、天龍、扶桑、古鷹、那智、妙高、伊勢、龍驤、韓崎、勝利、▽日向、▽阿武隈、加古、▽神通、▽磐手、淺間

▽江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、▽綾波、浦波、敷波、▽磯波、吹雪、薄雲、▽深雪、白雪、初雪、▽白雲、叢雲、東雲、▽呂一七、▽呂一八、▽呂一九、▽呂五一、▽呂五三、▽呂六五、▽呂六六、▽呂二六、▽呂二七、▽呂二八、伊五、▽伊二二、伊二一、▽伊五四、伊五三、伊五五、▽伊五八、伊五六、伊五七、掃七、掃八、掃九、掃一〇、▽掃一三、掃一四

石廊、攝津、朝日、襟裳、間宮

【大阪】(真鶴)

【安下庄】

▽藤、葛、萩、薄

【舞鶴】

▽吾妻▲、多摩

▽葵、夕顔、菊

▽呂三一

【佐世保】

(千鳥)、(女鶴) 足柄、羽黒、川内、霧島、長良、龍田、常磐、八重山、名取、▽夕張、▽込鯨

0513

加賀▲▷青葉、衣笠、▷由良▲
 梨、竹、榎、▷夕風、朝風、追風、疾風、
 ▷子日、初春、▷栗、柿、梅、榆、▷水無月、
 皐月、文月、長月、▷夕月、望月、三月月、
 菊月、▷卯月、躑月、如月、彌生
 呂二三、 呂二四、 呂二五、 呂二九、
 呂三〇、 呂三二、 呂六八、 呂六四、
 呂六三、 呂六一、 呂六〇、 呂六二、
 ▷伊六〇、 伊五九、 伊六三、 伊六二、
 伊六一、 伊六四、 伊六五、 伊六六、
 伊六七
 敷島▲、早柄、佐多、鶴見、知床、隠戸
 【馬公】 球磨
 ▷吳竹、若竹、早苗
 【鎮海】 ▷蓬、蓮、蓼
 【青島】 平戸
 能登呂
 【上海】 ▷出雲、宇治
 ▷董、葦、菱、▷檉、柳、桃、榆
 【南京】 鳥羽、比良
 【燕湖】 堅田
 【九江】 勢多
 【大冶】 隅田
 【漢口】 對馬
 浦風

【長沙】 伏見
 【宜昌】 二見
 【澳門】 嵯峨

【航海中】
 熱海 (六日漢口發—宜昌~)
 野島 (六日佐世保發—馬公~)
 保津 (八日沙市發—漢口~)
 青島 (八日大湊發—橫須賀~)
 室戸 (八日橫須賀發—吳~)
 ▷安宅 (九日南京發—上海~)
 ▷芙蓉、刈萱、朝顔 (九日威海衛發—大連~)

(部内限二頁)

0514

海軍公報

第二千二十三號

海軍大臣官房

昭和八年十一月十日(金)

0515

○通牒

海人第八七號

昭和八年十一月九日

海軍省人事局長

各所轄長殿

士官ノ進級及増俸時期ニ關スル件申進

本年度士官ノ進級時期ヲ十一月十五日、増俸時期ヲ十二月一日ト内定セラレ候

○辭令

故海軍主計特務少尉藤井信市妻 藤井規佐子

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金八百五拾圓ヲ給與ス

故海軍三等兵曹橋本武人父 橋本武次郎

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百五拾圓ヲ給與ス

故海軍一等機關兵塚原良夫父 塚原太三郎

○款雜

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百圓ヲ給與ス(以上付明海軍省)

○佛國通報艦デュモン、デュルツイル來航豫定

地名 期日

横濱 十一月十四日頃

備考 同艦ニハ新任駐日佛國大使乘艦ノ豫定

○正誤

本月七日辭令欄海軍技手植田繁喜ノ辭令文中「勤務」ハ「附」ノ誤

海軍公報 第二千二十三號

昭和八年十一月十日

一一一九

○艦船所在

△印「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○十一月十日午前十時調

【横須賀】

日進△、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、□金剛、五十鈴、△赤城、□鳥海、高雄、摩耶、愛宕

□電、雷、響、□狹霧、曉、□沖風、峯風、

矢風、澤風、□神風、野風、波風、沼風、

□松風、春風、旗風、朝風、□秋風、帆風、

太刀風、羽風

□伊一、伊二、伊三

富士△、尻矢、膠州、大和、洲崎、鳴戸、

神威

【長浦】

巖島

楨、□鳥風、汐風、灘風、夕風、□天霧、

朝霧、夕霧、□湖、曙、朧

呂二〇、呂二一、呂二二、□呂五九、

呂五七、呂五八、□呂五五、呂五四、

呂五六、□伊四、□伊二三、伊二四

□掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】

(初霜)

【館山】

楢

【大湊】

大泊

長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

【吳】

0516

淀、長鯨、白鷹、天龍、扶桑、古鷹、那智、妙高、伊勢、龍驤、韓崎、勝力、鬼怒、

△日向、△阿武隈、加古、△神通、△磐手、

淺間

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

□磯波、吹雪、薄雲、□深雪、白雪、初雪、

□白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、□呂六五、呂六六、呂六七、

呂二六、呂二七、呂二八、伊五、

□伊五二、伊五一、□伊二三、伊二一、

□伊五四、伊五三、伊五五、□伊五八、

伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、□掃二三、

掃一四

石廊、攝津、朝日、榛裳、間宮

(伊六八)

【大阪】(真鶴)

吾妻△、多摩

□葵、夕顔、菊

呂三一

【佐世保】(千鳥)、(友鶴)

足柄、羽黒、川内、霧島、長良、龍田、

常磐、八重山、名取、△夕張、△迅鯨、

加賀▲▷青葉、衣笠、▷由良▲
 梨、竹、樵、▷夕風、朝風、追風、疾風、
 子日、初春、▷栗、柿、楸、榆、▷水無月、
 臯月、文月、長月、▷夕月、望月、三日月、
 菊月、▷卯月、睦月、如月、彌生
 呂二三、呂二四、呂二五、▷呂二九、
 呂三〇、呂三一、▷呂六八、呂六四、
 呂六三、▷呂六一、呂六〇、呂六二、
 伊六〇、伊五九、伊六三、▷伊六二、
 伊六一、伊六四、▷伊六五、伊六六、
 伊六七
 敷島▲早柄、佐多、鶴見、知床、隠戸
 球磨
 馬公 球磨
 鎮海 球磨、若竹、早苗
 大連 球磨、蓮、蓼
 青島 球磨、劉萱、朝顔
 上海 球磨、平戸
 南京 球磨、山雲、▷安宅、宇治
 燕湖 球磨、鳥羽、比良
 九江 球磨、勢多
 大江 球磨、陰田
 漢口 球磨、對馬
 浦風

長沙 伏見
 宜昌 二見
 香港 嵯峨
 航海中
 熱海 (六日漢口發—宜昌へ)
 野島 (六日佐世保發—馬公へ)
 保津 (八日沙市發—漢口へ)
 青島 (八日大湊發—橫須賀へ)
 室戸 (八日橫須賀發—吳へ)
 謎 (九日橫須賀發—伊東へ)
 能登呂 (十日青島發—大連へ)

(部内限一頁)

0517

海軍公報 第二千二十四號

昭和八年十一月十一日(土)
海軍大臣官房

○通牒

官房第四九五〇號

昭和八年十一月十一日

海軍省副官

各廳長殿

新宿御苑菊花拜觀ニ關スル件通牒

左記範圍竝ニ日割ヲ以テ新宿御苑菊花拜觀被差許候

記

十一月十四日
同 十五日 午前九時ヨリ午後四時マデ
同 十六日

(イ) 觀菊會ニ召サレタル者及配遇者竝ニ其ノ父母(配遇者ノ親モ里方ノ兩親モ參苑差支ナシ)

(ロ) 觀菊會ニ召サレザル勅任官、從四位、勳三等ノ者及配遇者竝ニ其ノ父母(配遇者ノ親モ里方ノ兩親モ參苑差支ナシ)
(ハ) 五等以上ノ奏任官及配遇者竝ニ其ノ父母(配遇者ノ親モ里方ノ兩親モ參苑差支ナシ)

(觀モ參苑差支ナシ)

(ニ) 六等以下ノ奏任官及奏任待遇者竝ニ其ノ配遇者
奏任扱ノ雇外國人竝ニ其ノ配遇者

(ホ) 正五位、勳四等、功四級以下ノ有位者又ハ帶勳者竝ニ其ノ配遇者

拜觀者心得

一、新宿御苑正門(信濃町寄り)ヨリ參入シ同門ヨリ退出ノコト

一、資格及住所ヲ記載シタル名刺ヲ正門受附ニ差出スコト

一、服裝、男子ハ「フロックコート」、「モーニングコート」又ハ紋附羽織袴、帽子ハ「シルクハット」
黒山高帽又ハ中折帽

但服制アルモノハ之ニ相當スル服、女子ハ「ヴィジテイングドレス」又ハ紋附ノ着物若クハ紋附ノ羽織トス

一、履物ハ靴、駒下駄又ハ草履トス

海軍公報 第二千二十四號 昭和八年十一月十一日

一一二三

0518

一、御苑内一定ノ場所以外ニ於テ喫煙セザルコト

海人第八八號

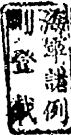
昭和八年十一月十一日

海軍省人事局長

各所轄長殿

海軍軍人身上取扱ニ關スル件申進

自今艦船部隊官衙學校ニ於テ各種傳染病(同疑似症並ニ菌保有者ヲ含ム)及食餌性中毒多發セル場合初發患者ヲ除キ(食餌性中毒ハ初發患者ヲ含ム)罹病者ハ凡テ海軍准士官以上履歴書及身上取扱規則第十三條並ニ海軍下士官兵身上取扱規則第八條ノ二ノ規程中ノ直接公務ニ關係アルモノト認メラレ差支無之
追テ本件ハ人事取扱上支障ナキ限リ既往ニ遡ルコトヲ得ル儀ト御了知相成度



○ 辭令

海軍技手 三宅 穰

第一部勤務ヲ命ス(註海軍艦政本部)

○ 款 雜

○司令驅逐艦變更
第四驅逐隊司令ハ本月七日司令驅逐艦ヲ秋風ヨリ太刀風ニ變更セリ

○司令潜水艦變更
第十八潜水隊司令ハ昨日司令潜水艦ヲ伊號第五十四潜水艦ヨリ伊號第五十五潜水艦ニ變更セリ

○伊號第五潜水艦行動豫定
地 名 着
吳 須賀 十一月十五日
横 須賀 十一月十八日

○呂號第三十一潜水艦行動豫定
地 名 着
舞 鶴 十一月二十三日
仙 崎 十一月二十五日
佐 世 保 十一月二十四日

○郵便物發送先
伊號第五潜水艦宛
十一月十四日迄ニ到達見込ノモノハ 吳 横須賀
其ノ後ハ

呂號第三十一潜水艦宛
十二月二十一日迄ニ到達見込ノモノハ 舞 鶴
其ノ後ハ 佐 世 保

○艦船所在

△印ハ「ハ」ホ「フ」指定ヲ要セズ

○十一月十一日午前十時調

【横須賀】

日進△、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、□金剛、五十鈴、

▷赤城、□鳥海、高雄、摩耶、愛宕

□電、雷、響、□狹霧、漣、曉、□沖風、

峯風、矢風、澤風、□神風、野風、波風、

沼風、□松風、春風、旗風、朝風、□太刀風、

秋風、帆風、羽風

□伊一、伊二、伊三

富士△、尻矢、膠州、大和、洲埼、鳴戸、

神威

【長浦】

嚴島

楨、□島風、汐風、灘風、夕風、□天霧、

朝霧、夕霧、□潮、曙、朧

呂三〇、呂二一、呂二二、□呂五九、

呂五七、呂五八、□呂五五、呂五四、

呂五六、□伊四、□伊二三、伊二四

□掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

【浦賀】

大泊

【大湊】

長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

海軍公報 第二千二十四號 昭和八年十一月十一日

0520

淀、長鯨、白鷹、天龍、扶桑、古鷹、那智、妙高、伊勢、龍驤、韓崎、勝力、鬼怒、日向、▷阿武隈、加古、▷神通、▷磐手、

淺間

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

□藤、蔦、萩、薄、□綾波、浦波、敷波、

□磯波、吹雪、薄雲、□深雪、白雪、初雪、

□白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、□呂六五、呂六六、呂六七、

□呂二六、呂二七、呂二八、伊五、

□伊五二、伊五一、□伊二三、伊二一、

□伊五五、伊五三、伊五四、□伊五八、

伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、□掃一三、

掃一四

石廊、攝津、朝日、襟裳、室戸、間宮

(伊六八)

【大阪】(真鶴)

吾妻△、多摩

□葵、夕顔、菊

呂三一

(千鳥)、(友鶴)

【佐世保】足柄、羽黑、川内、霧島、長良、龍田、

常磐、八重山、名取、▷夕張、▷迅鯨、

一一三五

加賀▲▷青葉、衣笠、▷由良▲
 梨、竹、樞、▷夕風、朝風、追風、疾風、
 ▷子日、初春、▷栗、柿、楡、▷水無月、
 臯月、文月、長月、▷夕月、望月、三月月、
 菊月、▷卯月、陸月、如月、彌生
 呂二三、 呂二四、 呂二五、 呂二九、
 呂三〇、 呂三二、 呂六八、 呂六四、
 呂六三、 呂六一、 呂六〇、 呂六二、
 伊六〇、 伊五九、 伊六三、 伊六二、
 伊六一、 伊六四、 伊六五、 伊六六、
 伊六七
 敷島▲、早瀬、佐多、鶴見、知床、隠戸
 【馬公】 球磨
 区吳竹、早苗
 【紅頭嶼】 若竹
 【鎮海】 区蓬、蓮、蓼
 【大連】 区芙蓉、刈萱、朝顔
 【青島】 平戸
 【上海】 区山雲、▷安宅、宇治
 区董、葦、菱、区橙、柳、桃、楡
 【南京】 鳥羽、比良
 【燕湖】 堅田
 【九江】 勢多
 【大冶】 剛田
 【漢口】 對馬、保津

【長沙】 浦風
 【宜昌】 伏見
 【香港】 二見、熱海
 嵯峨
 【航海中】
 野島 (六日佐世保發—馬公へ)
 青島 (八日大湊發—橫須賀へ)
 能登呂 (十日青島發—大連へ)

(部内限ナシ)

0521

海軍公報

第二千二十五號

昭和八年十一月十三日(月)
海軍大臣官房

○通牒

軍務二第三八六號

昭和八年十一月九日

海軍省軍務局長

横須賀鎮守府 參謀長殿
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左記ノ通免狀
交付ノ旨通牒有之候

第一三三號

免 狀

- 一 船 名 第二ダイヤナ
- 一 國 籍 英國
- 一 種 類 帆船
- 一 船主氏名及國籍 英國人 イー、エル、
デルマートモルガン

- 一 船長氏名及國籍 同上
 - 一 噸 數 約半噸
 - 一 網具ノ裝置 スループ
 - 一 橋ノ 數 一本
 - 一 寄港ノ目的 娛樂
 - 一 航 路 東京、千葉、神奈川各沿岸
 - 一 寄港 地名 東京府
芝浦、月島
千葉縣
千葉、檢見川、寒川、蘇我、八幡、五井、姉ヶ崎
神奈川縣
横濱、鶴見
- 但シ軍港要港規則又ハ要塞地帯法ニ依リ禁止又ハ制限セラレタル地域ヲ除ク
右不開港場ニ寄港スルコトヲ特許ス
本免狀有効期間ハ昭和八年十一月九日ヨリ昭和九年

海軍公報 第二千二十五號 昭和八年十一月十三日

一一二七

0522

十一月八日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖共ノ寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ

昭和八年十一月九日

逕 信 大 臣

(裏面)

航行心得

- 一 本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スベシ
- 二 本免狀ハ何時タリトモ當該官吏ノ求メニ應ジ其ノ検査ヲ受クベシ
- 三 本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スベカラズ殊ニ表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スベカラズ
- 四 每航行ニ於ケル巡航日時ヲ豫定シ就航前本船所有者ノ住所ヲ管轄スル地方長官ニ届出ヅベシ巡航日時ヲ著シク變更シタルトキ亦同ジ
- 五 每航行ニ於ケル就航前本船々員及船員以外ノ乗船者ノ氏名、國籍、住所及職業ヲ前項ノ地方長官ニ届出ヅベシ
- 六 本免狀ニ記載セル船長ヲ變更セムトスルトキ又ハ船長以外ノ者ヲシテ其ノ職ヲ執ラシメムトスルト

七 キハ豫メ第四項ノ地方長官ニ届出ヅベシ
瀬戸内海ノ航行ニ付テハ大阪府佐野ト兵庫縣洲本、兵庫縣佛崎ト徳島縣栗田、愛媛縣長濱ト大分縣鶴崎、山口縣埴生ト福岡縣荻田ヲ結ブ線外ヲ航行スベカラズ

八 廣島附近ノ海面ニ付テハ五日市、津久根島及西能美島ノ西北端ヲ連ヌル線以東ニ立入り且早瀬及音戸ノ兩水道ヲ通過スベカラズ

九 本航行心得ニ違背スルトキハ直ニ特許ヲ取消スベシ

一〇 特許期間滿了ノトキ又ハ特許ヲ取消サレタルトキハ直ニ第四項ノ地方長官ヲ通ジ本免狀ヲ返納スベシ

二 本船ハ出帆前地方應ノ檢閲ヲ受クベシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルベシ

○ 辭 令

故海軍二等機關兵曹青山勝家母 青山 サキ
昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金七百圓ヲ給與ス

0523

昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金六百五拾圓
ヲ賜フ

故海軍三等兵曹寺前治一母

寺前 トヨ

(各通)

同

相原作二父

相原政之助

昭和二年勅令第五十七號ニ依リ金六百五拾圓ヲ給與ス
昭和七年海軍省告示第二號ニ依リ特ニ金五百五拾圓
ヲ賜フ(以上^社海軍省)

舞鶴要港部員海軍主計少佐 岩田 清治
艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス

海軍主計大尉 戸來 三郎

艦隊經費分任出納官吏ヲ免ス(以上^社海軍省經理
局支出官)

○ 雜 款

海軍軍醫大佐從五位勳四等小林義雄一昨十一日卒
去、明十四日午後一時ヨリ同二時迄東京市澁谷區
永住町一四自宅(省線惠比壽驛、玉川電車惠比壽
橋停留場下車)ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

0524

○艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

○十一月十三日午前十時調

【横須賀】

日進▲、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、比叡、口金剛、五十鈴、

▷赤城、口鳥海、高雄、摩耶、愛宕

▷電、雷、響、口狭霧、漣、曉、口沖風、

峯風、矢風、澤風、口神風、野風、波風、

沼風、口松風、春風、旗風、朝風、口太刀風、

秋風、帆風、羽風

口伊一、伊二、伊三

富士▲、尻矢、膠州、大和、洲崎、青島、

鳴戸、神威

【長浦】

巖島、口島風、汐風、灘風、夕風、口天霧、

朝霧、夕霧、口潮、曙、朧

呂二〇、呂二一、呂二二、口呂五九、

呂五七、呂五八、口呂五五、呂五四、

呂五六、口伊四、口伊二三、伊二四

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】(初霜)

【館山】

【大湊】

【吳】

長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

淀、長鯨、白鷹、天龍、扶桑、古鷹、那智、

妙高、龍驤、韓崎、勝利、鬼怒、▷日向、

▷阿武隈、加古、▷神通、▷磐手、淺間

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、

口藤、葛、萩、薄、口綾波、浦波、敷波、

口磯波、吹雪、薄雲、口深雪、白雪、初雪、

口白雲、叢雲、東雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、

呂五三、口呂六五、呂六六、呂六七、

口呂二六、呂二七、呂二八、伊五、

口伊五二、伊五一、口伊二三、伊二一、

口伊五五、伊五三、伊五四、口伊五八、

伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、口掃一三、

掃一四

石廊、攝津、朝日、襟裳、間宮

(伊六八)

【大 阪】(真鶴)

吾妻▲、多摩

口葵、夕顔、菊

呂三一

(千鳥)、(友鶴)

足柄、羽黒、川内、霧島、長良、龍田、

常磐、八重山、名取、▷夕張、▷込鯨、

加賀▲、▷青葉、衣笠、▷由良▲

梨、竹、樺、
 〔夕風、朝風、追風、疾風、
 〔子日、初春、
 〔栗、柿、楡、
 〔水無月、
 〔皐月、文月、長月、
 〔夕月、望月、三日月、
 〔菊月、
 〔卯月、睦月、如月、彌生
 〔呂三三、
 〔呂二四、
 〔呂二五、
 〔呂二九、
 〔呂三〇、
 〔呂三二、
 〔呂六八、
 〔呂六四、
 〔呂六三、
 〔呂六一、
 〔呂六〇、
 〔呂六二、
 〔伊六〇、
 〔伊五九、
 〔伊六三、
 〔伊六二、
 〔伊六一、
 〔伊六四、
 〔伊六五、
 〔伊六六、
 〔伊六七
 敷島、早鞆、佐多、鶴見
 〔馬公〕 球磨
 〔吳竹、早苗
 〔高雄〕 若竹
 野島
 〔鎮海〕 〔蓬、蓮、蓼
 〔旅順〕 〔隱戶
 〔大連〕 〔能登呂
 〔上海〕 〔山雲、
 〔安宅、宇治
 〔董、葦、菱
 〔南京〕 〔烏羽、比良
 〔燕湖〕 〔堅田
 〔九江〕 〔勢多
 〔大冶〕 〔岡田
 〔漢口〕 〔對馬、保津

浦風
 〔長沙〕 伏見
 〔宜昌〕 二見、熱海
 〔廣東〕 嵯峨
 〔航海中〕
 伊勢 (十二日吳發—橫須賀)
 平戶 (十二日青島發—旅順)
 〔櫻、柳、桃、楡 (十二日上海發—佐世保)
 〔室戶 (十二日吳發—佐世保)
 〔知床 (十二日佐世保發—徳山)
 〔芙蓉、刈萱、朝顔 (十三日大連發—旅順)

(部内限二頁)

0526

海軍公報

第二千二十六號

海軍大臣官房

昭和八年十一月十四日(火)

○通牒

艦本第一二三八四號

内國速船監督官造兵監督官服務内規中左ノ通改正ス

昭和八年十一月十四日

海軍艦政本部長

第三十一條ニ左ノ一項ヲ加フ

製鐵所製造壓延鋼材ノ試験検査成績表ハ監督官ニ於テ
保管シ特ニ要求ナキ限リ註文元廳長及納入先廳長ヘノ
通知ヲ省略スルコトヲ得但シ之ガ範圍等ニ就キテハ豫
メ海軍艦政本部長、海軍航空本部長又ハ海軍省建築局
長ノ承認ヲ受クルモノトス

(海軍艦政法規類集五二二頁参照)

○辭令

(各通)

鐵道省事務官 山口 外二
同 高田 寛

海軍省事務ヲ囑託ス(註海軍省)
海軍主計兵曹長 石井 鶴雄
在神戸首席監督官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(註海軍艦
政本部)

○款雜

○軍艦伊勢行動豫定

地名 着

發

吳 十一月十四日

十一月十二日

○佛國通報艦デユモン、デユルヰイル來航豫定變更

(十一月十日本欄参照)

地名 期 日
門司 十一月十三日
宮島 十四日
神戶 十五日
横濱 十六日

海軍公報 第二千二十六號

昭和八年十一月十四日

一三三

0527

○郵便物發送先
軍艦伊勢宛

白今

横須賀

○事務所移轉
第二十七潜水隊事務所ヲ本月十六日ヨリ佐世保防備隊
内ニ移轉ス

豫備役海軍少佐正六位勳六等澤吹衷本月十一日
死去、同十二日神奈川県藤澤町辻堂二一九四自宅
ニ於テ佛式ニ依リ告別式執行

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月十四日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、春日、木曾、口金剛、五十鈴、赤城、

口鳥海、高雄、摩耶、愛宕

口電、雷、響、口狹霧、漣、曉、口沖風、

峯風、矢風、澤風、口神風、野風、波風、

沼風、口松風、春風、旗風、朝風、口太刀風、

秋風、帆風、羽風

口伊一、伊二、伊三

富士、尻矢、膠州、大和、洲崎、鳴戸、

神威

【長浦】

巖島

横、口島風、汐風、灘風、夕風、口天霧、

朝霧、夕霧、口潮、曙、朧

呂二〇、呂二一、呂二二、口呂五九、

呂五七、呂五八、口呂五五、呂五四、

呂五六、口伊四、口伊二三、伊二四、

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】(初霜)

【笹山】椿

【大湊】大泊

長門、榛名、陸奥、矢矧、那珂、大井、

【佐世保】

足柄、羽黒、川内、霧島、長良、龍田、

【大坂】(真鶴)

石廊、攝津、朝日、襟裳、間宮

【徳山】知床

(伊六八)

【舞鶴】

吾妻、多摩

【大坂】(真鶴)

呂三

【徳山】知床

呂三、(友鶴)

【舞鶴】

吾妻、夕顔、菊

0529

加賀 ▲▷青葉、衣笠、▷由良 ▲

梨、竹、樞、▷櫻、柳、桃、楡、▷夕風、朝風、追風、疾風、▷子日、初春、▷栗、柿、梅、楡、▷水無月、皐月、文月、長月、▷夕月、望月、三日月、菊月、▷卯月、睦月、如月、彌生

呂二三、 呂二四、 呂二五、 呂二九、 呂三〇、 呂三一、 呂六八、 呂六四、 呂六三、 呂六一、 呂六〇、 呂六二、 伊六〇、 伊五九、 伊六三、 伊六二、 伊六一、 伊六四、 伊六五、 伊六六、 伊六七

敷島 ▲、早瀬、佐多、鶴見、室戸

【馬公】 球磨

▷吳竹、若竹、早苗

【高雄】 野島

▷蓬、蓮、蓼

【鎮海】 平戸

▷芙蓉、刈萱、朝顔

能登呂

【上海】 出雲、▷安宅、宇治

▷菫、葦、菱

【南京】 鳥羽、比良

【蕪湖】 壁田

【九江】 勢多

【大冷】 隅田

【漢口】 對馬、保津

【長沙】 浦風

【宜昌】 伏見

【廣東】 二見、熱海

【航海中】 嵯峨

伊勢 (十二日吳發—橫須賀へ)

青島 (十三日橫須賀發—吳へ)

比叻 (十四日館山發—橫須賀へ)

隱戸 (十四日旅順發—青島へ)

(部内限一頁)

0530

海軍公報

第二千二十七號

海軍大臣官房

昭和八年十一月十五日(水)

0531

○令達

官房第五〇一一號

左記ニ依リ運用術練習艦春日ニ於テ臨時轉輪羅針儀講習ヲ施行ス

左記第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ所轄長ハ派遣員ノ官職階氏名ヲ十一月二十日迄

ニ運用術練習艦春日艦長ニ通報スベシ

昭和八年十一月十五日

海軍大臣

記

一、講習科目

安式二號轉輪羅針儀ノ構造及取扱法

二、講習期間

昭和八年十一月二十四日ヨリ六日間

三、講習員

左ノ各艦操舵長及本講習ヲ受ケシムルニ適スト認

ムル操舵員各一名

但シ講習未済者ニ限ル

金剛、扶桑、日向、霧島、高雄、愛宕、摩耶、
鳥海

四、旅費

横須賀以外ノ地ヨリ派遣ノ講習員ハ講習開始ノ前
日横須賀着軍艦春日ニ乗艦終了當日同艦退艦トシ
請求ヲ俟テ別途配付ス但シ乗艦中下士官ニ對シテ
ハ糧食ヲ給シ日當一日ニ付金十五錢ヲ支給ス
横須賀ヨリ派遣ノ講習員ハ通動スルモノトス

官房第五〇一一號ノ二

左記ニ依リ運用術練習艦春日ニ於テ臨時探信儀講習ヲ
施行ス

左記第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ所轄長ハ派遣員ノ官職階氏名ヲ十一月二十日迄

ニ運用術練習艦春日艦長ニ通報スベシ

昭和八年十一月十五日

海軍大臣

海軍公報 第二千二十七號 昭和八年十一月十五日

二一三七

記

一、講習科目

九一式探信儀ノ構造及取扱法

二、講習期間

昭和八年十一月二十四日ヨリ六日間

三、講習員

左ノ各艦艇ノ先任操舵員又ハ本講習ヲ受ケシムルニ適スト認ムル操舵員一名

初春、子日、掃一三、掃一四、伊一潜、伊二潜、

伊三潜、伊四潜、伊五潜、伊六五潜、伊六六潜、

伊六七潜、千鳥

四、旅費

横須賀以外ノ地ヨリ派遣ノ講習員ハ講習開始ノ前

日横須賀着軍艦春日ニ乗艦終了當日同艦退艦トシ

請求ヲ俟テ別途配付ス、但シ乗艦中ハ糧食ヲ給シ

日當一日ニ付金十五錢ヲ支給ス

横須賀ヨリ派遣ノ講習員ハ通勤スルモノトス

官房第五〇一一號ノ三

左記ニ依リ運用術練習艦春日ニ於テ臨時見張術講習ヲ

施行ス

左記第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ所轄長ハ派遣員ノ官職階氏名ヲ十一月二十日迄

ニ運用術練習艦春日艦長ニ通報スベシ

昭和八年十一月十五日

海軍大臣

記

一、講習科目

見張法見張兵器ノ使用取扱法

二、講習期間

昭和八年十一月二十四日ヨリ六日間

三、講習員

(イ)第一、第四戰隊各艦掌見張長(又ハ先任見張員)

(ロ)イ號以外ノ聯合艦隊各戰隊ヨリ講習ヲ受ケシム

ルニ適スト認ムル掌見張長各一名

四、旅費

横須賀以外ノ地ヨリ派遣ノ講習員ハ講習開始ノ前

日横須賀着軍艦春日ニ乗艦終了當日同艦退艦トシ請

求ヲ俟テ別途配付ス、但シ乗艦中下士官ニ對シテ

ハ糧食ヲ給シ日當一日ニ付金十五錢ヲ支給ス

横須賀ヨリ派遣ノ講習員ハ通勤スルモノトス

0532

官房第五〇一一號ノ四

左記ニ依リ運用術練習艦春日ニ於テ臨時運用術講習ヲ施行ス

左記第三號ノ講習員ヲ派遣スベシ

追テ所轄長ハ講習員ノ官氏名ヲ任務其ノ他ノ都合ニ依リ派遣シ能ハザル場合ニハ其ノ旨報告スルト共ニ運用術練習艦春日艦長ニ通報スベシ

昭和八年十一月十五日

海軍大臣

記

一、講習科目

錨作業指揮官トシテ職務遂行上ノ須知事項

其ノ他運用術一般

二、講習期間

昭和八年十二月十三日ヨリ同十八日迄

三、講習員

錨作業指揮ヲ擔任スル左ノ各艦ノ兵科分隊長各一名(昭和七年十二月本講習終了者ヲ除ク)

古鷹、衣笠、青葉、名取、五十鈴、長良、川内、那珂、由良、迅鯨、長鯨

四、旅費

横須賀ヨリ派遣ノ講習員ハ軍艦春日横須賀出港ノ前日、佐世保ヨリ派遣ノ講習員ハ講習開始ノ前日、吳ヨリ派遣ノ講習員ハ吳出港ノ前日同艦ニ乗艦終了當日佐世保ニ於テ同艦退艦トシ請求ヲ俟テ別途配付ス
春日乗艦中ハ日常ノミヲ支給シ食卓料ヲ支給セズ

○通牒

海人第一號ノ九四

昭和八年十一月十五日

海軍省人事局長

各廳長殿

參拜參賀ニ關スル件通牒

朝香宮允子内親王殿下薨去ニ付宮中喪仰出サレ候處右期間(自昭和八年十一月三十一日)中參拜參賀ニ關シ左記ノ通宮内省ヨリ發表相成候

記

○宮中喪中ノ參拜參賀

宮中喪ニ付左記ノ通心得ベシ

一、恒例ノ諸祭典ニハ總テ參拜ニ及バズ

一、恒例ノ御祝典ヲ行ハセラレザルニ依リ總テ參賀及賀表奉呈ニ及バズ

○訓令

海軍省出仕海軍大佐 丸茂 邦則
 海軍省教育局ニ於テ服務スヘシ
 同 海軍中佐 奥田 喜久司
 海軍省軍務局ニ於テ服務スヘシ
 同 同 三戸 壽
 海軍省人事局ニ於テ服務スヘシ
 同 海軍少佐 川口 雅雄
 海軍省電信課ニ於テ服務スヘシ
 (各通) 同 海軍大尉 永田 茂
 同 同 江口 穂積
 海軍省人事局ニ於テ服務スヘシ
 海軍省出仕海軍軍醫少佐 松野 金治
 海軍省醫務局ニ於テ服務スヘシ
 同 海軍主計大佐 石黒 利吉
 海軍省經理局ニ於テ服務スヘシ(以上 陸軍海軍大臣)

○辭令

○昭和八年十一月十五日
 (各通)
 任海軍書記
 給月俸六拾圓
 任海軍技手
 給六級俸
 具原 軍雄
 的川 令造
 石橋 爲三
 川崎 一士
 川井 虎一
 黒瀬 穆
 長谷川 寛一
 新倉 岩次郎
 中村 義美
 大村 繁一
 任海軍技手
 給月俸七拾圓
 任海軍技手
 給七級俸
 三浦 正男
 陸軍三等計手

0534

任海軍技手 給月俸六拾圓	武藤 諫 松葉 静一	海軍艦政本部附海軍技手 石川 重吉	海軍書記 具原 軍雄
舞鶴要港部附ヲ命ス		舞鶴要港部附同 入江 重郎	佐世保海軍工廠勤務ヲ命ス
海軍艦政本部附ヲ命ス(以上 ^上 海軍省)		海軍艦政本部勤務兼造船監督助手 片山 逸三	同 的川 令造
廣海軍工廠附ヲ命ス(同)		海軍大佐 三木 太市	同 川崎 一士
軍艦金剛在役艦タル間同艦長在職中特別俸ヲ賜フ		同 荒木 貞亮	同 田井 虎一
軍艦扶桑在役艦タル間同艦長在職中特別俸ヲ賜フ		同 澤本 頼雄	同 黒瀬 穆
軍艦日向在役艦タル間同艦長在職中特別俸ヲ賜フ		同 高橋 伊望	同 長谷川 寛一
軍艦霧島在役艦タル間同艦長在職中特別俸ヲ賜フ		同 井上 成美	同 新倉 岩次郎
軍艦比叡在役艦タル間同艦長在職中特別俸ヲ賜フ			同 大村 繁一
			(各通)
			廣海軍工廠附ヲ命ス
			同 中村 義美
			同 武藤 諫
			廣海軍工廠附ヲ命ス
			同 三浦 正男
			同 松葉 静一
			同 加柴 満雄
			兼海軍艦政本部造兵監督助手ヲ命ス

海軍公報 第二千二十七號 昭和八年十一月十五日

一一四一

0535

舞鶴要港部附同 石橋 義六

海軍艦政本部勤務兼造船監督助手ヲ命ス

海軍航空本部造兵監督助手

同 進藤 雄

海軍航空廠附兼海軍航空本部造兵監督助手ヲ命ス

海軍水路大佐 小川 俊彦

水路部ニ於ケル磁氣測量事務囑託ヲ解ク(以上其前同)

(各通) 海軍中佐 三戸 壽
海軍少佐 鹿目 善輔

第一課勤務ヲ命ス

(各通) 海軍大尉 永田 茂
同 江口 穂積

第二課勤務ヲ命ス(以上其前海軍省人事局)

舞鶴要港部部長海軍主計大尉 中山 清市郎

艦隊經費分任出納官吏ヲ命ス

海軍主計少佐 岩田 清治

艦隊經費分任出納官吏ヲ免ス(以上其前海軍省經理局支出官)

○款 雜

○司令潜水艦變更

第十四潜水隊司令ハ本月十日司令潜水艦ヲ呂號第二十
六潜水艦ヨリ呂號第二十八潜水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先

特務艦能登呂宛

自今

佐世保

○事務所移轉

第二十八潜水隊事務所ヲ本月十五日ヨリ佐世保防備隊内
ニ移轉セリ

○滞在地變更

待命海軍中尉小貫精治ハ吳ヨリ横須賀へ滞在地變更ノ
儀昨十四日認許セラレタリ

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○十一月十五日午前十時調

【横須賀】

日進、山城、鳳翔、八雲、駒橋、北上、比叡、春日、伊勢、口金剛、五十鈴、赤城、口島海、高雄、摩耶、愛宕

口松風、春風、旗風、朝風、口沖風、峯風、矢風、澤風、口電、雷、響、口狹霧、漣、曉、口太刀風、秋風、帆風、羽風

口伊一、伊二、伊三

富士、尻矢、膠州、大和、洲崎、鳴戸、神威

【長浦】

巖島、檜、口島風、汐風、灘風、夕風、口天霧、朝霧、夕霧、口潮、曙、朧

呂二〇、呂二一、呂二二、呂五九、呂五七、呂五八、呂五五、呂五四、呂五六、口伊四、口伊二三、伊二四、口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【浦賀】(初霜)

木曾

【館山】

椿

【大湊】

大泊

【吳】長門、榛名、陸奥、口由良、矢矧

口阿武隈、加古、口神通、大井、淀、白鷹、那智、妙高、韓崎、勝力、鬼怒、口日向、扶桑、長鯨、龍驤、古鷹、那珂、天龍、口磐手、淺間

江風、谷風、天津風、時津風、磯風、濱風、口綾波、浦波、敷波、口磯波、吹雪、東雲、口深雪、白雪、初雪、口白雲、叢雲、薄雲、口藤、葛、萩、薄

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二八、呂二六、呂二七、伊五二、伊五一、伊二三、伊二一、伊五五、伊五三、伊五四、伊五八、伊五六、伊五七

掃七、掃八、掃九、掃一〇、石廊、攝津、朝日、襟裳、間宮

(伊六八)

【大阪】(真鶴)

口濱、掃一三、掃一四

【徳山】

知床、吾妻、多摩

【舞鶴】

口葵、夕顔、菊、呂三一

(千鳥)、(女鶴)

【佐世保】夕張、足柄、羽黒、龍田、常磐、八重山、霧島、長良、名取、川内、加賀、青葉

0537

衣笠、▽迅鯨
 梨、竹、榧、▽檜、柳、桃、楡、▽子日、
 初春、▽栗、柿、榎、楡、▽水無月、
 皐月、文月、長月、▽夕月、望月、三日月、
 菊月、▽夕風、朝風、追風、疾風、▽卯月、
 陸月、如月、彌生
 呂二三、 呂二四、 呂二五、 呂二九、
 呂三〇、 呂三二、 呂六八、 呂六四、
 呂六三、 呂六一、 呂六〇、 呂六二、
 伊六〇、 伊五九、 伊六三、 伊六二、
 伊六一、 伊六四、 伊六五、 伊六六、
 伊六七
 敷島、早瀬、佐多、鶴見、室戸
 【馬公】 球磨
 【鎮海】 蓬、蓮、蓼
 【旅順】 平戸
 芙蓉、刈萱、朝顔
 能登呂
 【上海】 出雲、▽安宅、宇治
 葦、葦、菱
 【南京】 鳥羽、比良
 【蕪湖】 堅田
 【九江】 勢多
 【大冶】 岡田
 【漢口】 對馬、保津

浦風
 【長沙】 伏見
 【宜昌】 二見、熱海
 【廈門】 吳竹、若竹、早苗
 【廣東】 嵯峨
 【航海中】
 青島 (十三日横須賀發―吳へ)
 隱戸 (十四日旅順發―青島へ)
 野島 (十四日高雄發―佐世保へ)
 野風、野風、波風、沼風 (十五日横須賀發―大湊へ)
 伊五 (十五日吳發―高松へ)
 呂六五、呂六六、呂六七 (十五日吳發―佐世保へ)

(部内限二頁、同別表一葉)

0538